

災害に備える

本町は豊かな自然に囲まれており、おいしい農畜産物が生産されています。私たちは自然の恵みを受けながら暮らしていますが、時に自然は人に被害を与えることがあります。先月は梅雨前線が全国に大きな被害をもたらす、隣県で大きな被害が出たことは記憶に新しいところです。町内でも先日の局地的な大雨の影響で床下浸水が発生し、浸水を防ぐために土のうを設置したところもありました。

想定される災害に備え、命を守るために常日頃から隣近所でコミュニケーションを図り、共に助け合うことができるように取り組んでいくことが大切です。

■想定される災害

災害には、予想できる災害と突発的に発生する災害があります。

- ▼予想できる災害
台風、大雨、洪水、大雪、土砂くずれなど
- ▼突発的に発生する災害
地震、火事など



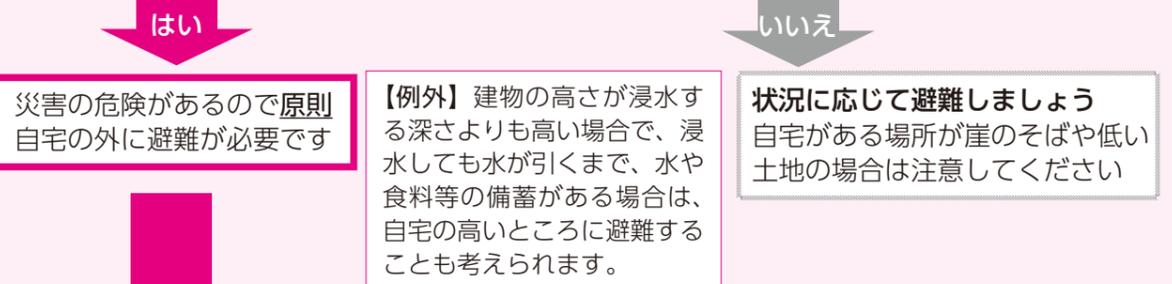
◇予想できる災害は情報収集を自分の命は自分で守る、テレビ、ラジオ、インターネットなどでは、数日前から被害が予想され、その情報が発信されています。気象庁では「キキクル」という情報発信を行っています。キキクルは土砂災害、浸水、洪水の危険度を発信しているほか、雨雲や雨量の予測なども発信しています。旅行先でも自分の今いるところなどのような災害が迫っているのかわかることができます。

災害が発生したときの被害を最小限に抑えるためには、**自分の命は自分で守る**ことが第一です。自分の命を守らなければ、他人を助けることはできません。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

「金ケ崎町防災マップ」で自宅の位置を確認しましょう。自宅がある場所に色が塗られていますか



警戒レベル	町が発する避難情報等	とるべき行動
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！
4	避難指示	危険な場所から 全員避難
3	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等は避難
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	防災マップ等で避難行動を確認
1	早期注意情報 (気象庁)	災害への心構えを高める

町総合防災訓練を実施します

町は、災害に備え、防災活動が迅速かつ的確に実施できるよう、住民参加を含めた総合防災訓練を実施します。

第2部の「消防演習・救助訓練」では、陸上自衛隊による土砂災害救助訓練や防災ヘリコプターによる救助訓練、消防団による車両・建屋救助訓練、放水訓練等の他、子どもを対象とした消防ポンプ車の試乗体験等を行います。



■ 期日 8月27日(日)

■ 時間・場所

▼第一部 災害対策本部設置・情報収集訓練
時間：午前6時～8時
場所：役場庁舎

▼第二部 消防演習・救助訓練
時間：午前9時～午後0時10分
場所：黒沢川せせらぎ公園

■ その他
訓練に係る防災無線放送を午前7時30分に放送します。実際の災害と間違えないようご注意ください。

☎ 生活環境課 (内線2134)

◇防災マップで確認を

自分の命を守るために情報収集し、災害が発生する前に避難することが大切です。

ことし、各家庭に防災マップを配布しました。河川の氾濫とため池の決壊を中心に浸水想定や避難所の位置等を記載しています。

その他にも、日頃の備えや「キキクル」などについても記載されています。家族や地域のひとと、改めて避難所までの避難路の確認などをするようにしましょう。



◇出前講座を活用ください

防災マップの見方などについて学ぶ、出前講座を実施しています。自分の住んでいる地域の危険個所や日頃の備えなど一緒に確認してみませんか。お気軽に生活環境課に問い合わせください。



防災マップの見方を確認する参加者

☎ 生活環境課 防災係 (内線2131)